

令和7年度 第2回岸和田市スマートシティ推進協議会 〈資料〉

次第

1. 開会の挨拶
2. 令和7年度の活動報告
3. 新規WGの発足と今後の進め方について
4. 令和8年度の活動方針(予定)
5. 協議会参加者間意見交換セッション
6. 閉会の挨拶



令和8年1月26日(月)
14:00~16:00
岸和田市役所新館4階第1委員会室

本日の次第

■ 2026年1月26日(月) 14:00～16:00(2.0h)

時間	プログラム	登壇者	所要時間
14:00 14:05	開会の挨拶 岸和田市スマートシティ推進の現 在地及び来年度に向けて	岸和田市 市長 佐野 英利 岸和田市総合政策部 部長 西川 正宏	5分
14:05 14:50	令和7年度の活動報告	株式会社インテック様 株式会社Y4.com様 株式会社地域創生Coデザイン研究所様	45分
14:50 15:05	新規WGの発足と今後の進め方 について	株式会社アグレックス様 有限責任監査法人トーマツ (協議会運営支援委託事業者)	15分
15:05 15:10	令和8年度の活動方針(予定)	有限責任監査法人トーマツ (協議会運営支援委託事業者)	5分
15:10 15:55	協議会参加者意見交換セッション	大阪公立大学 学長補佐・大学院情報学研究科 教授 阿多 信吾様	45分
15:55 16:00	閉会の挨拶	岸和田市総合政策部企画課 課長 田中 浩二	5分

1. 開会の挨拶

岸和田市 市長 佐野 英利

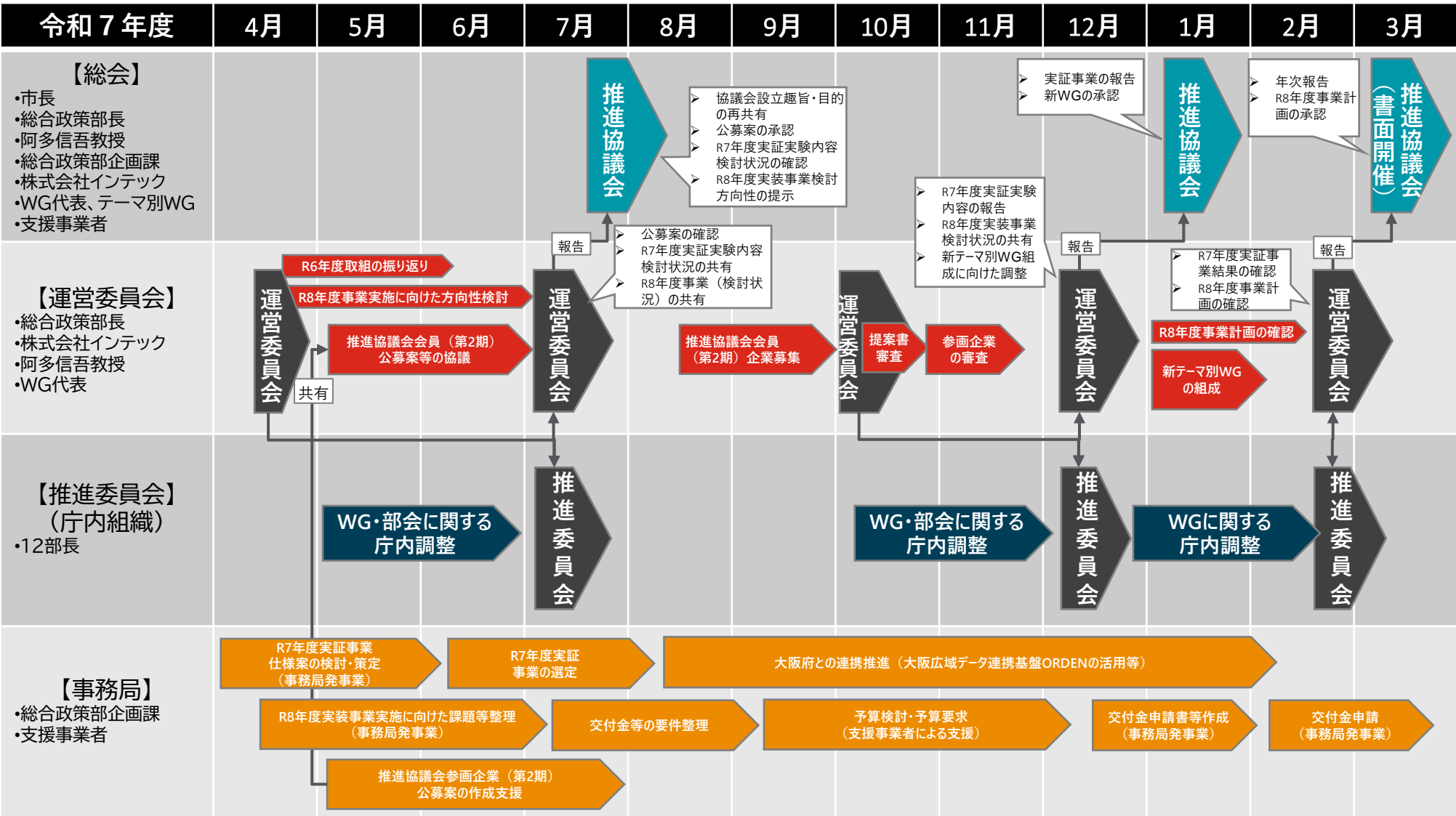
岸和田市スマートシティ推進の 現在地及び来年度に向けて

岸和田市総合政策部 部長 西川 正宏

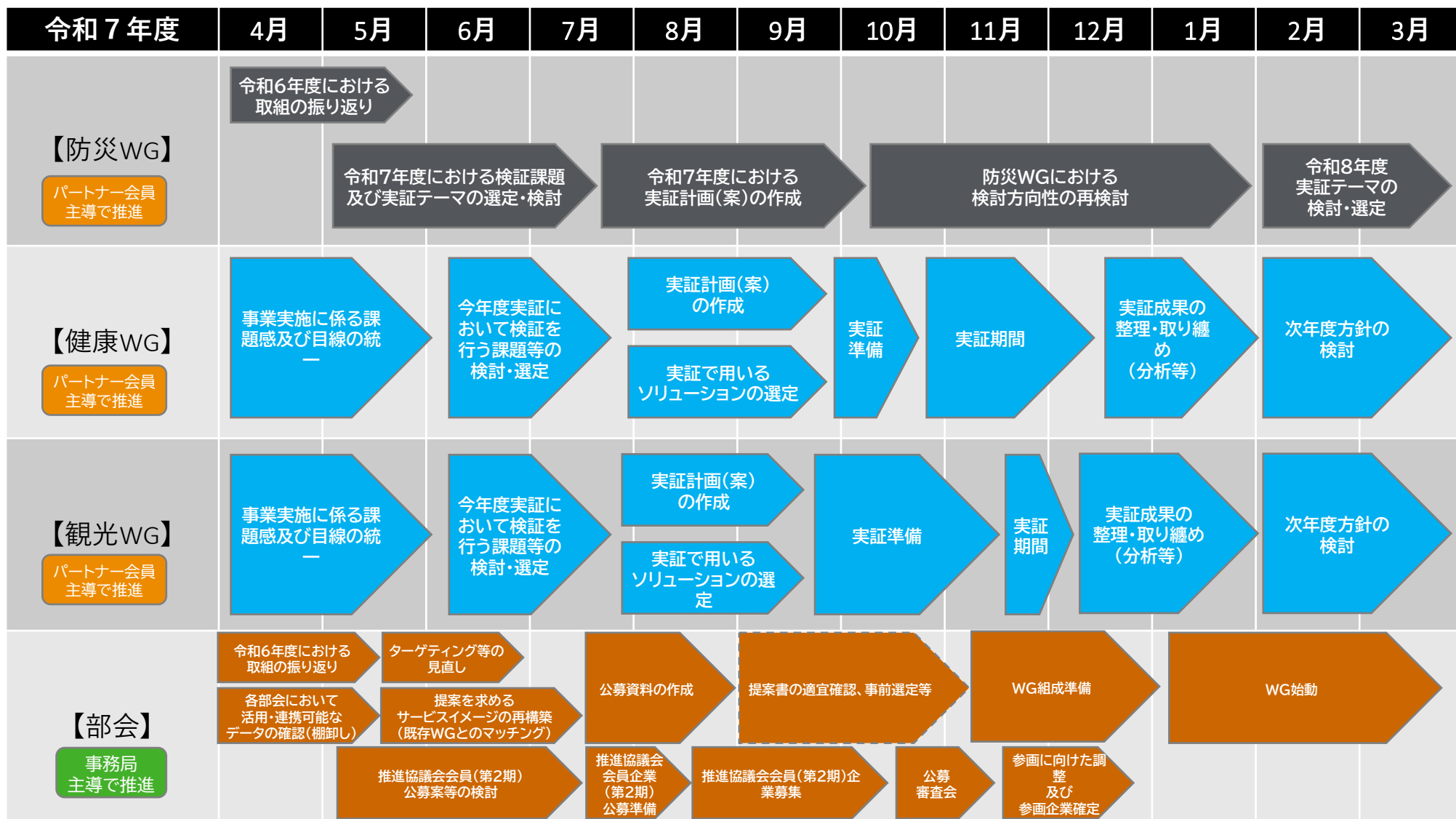
2. 令和7年度の活動報告

2. 令和7年度の活動報告

岸和田市スマートシティ構想の推進における活動スケジュール(推進協議会及び推進委員会)



岸和田市スマートシティ構想の推進における活動スケジュール(ワーキング及び部会)



※:実証時期はWGによって異なる

防災WG

ワーキング名	連携事業者	テーマ	取り組み内容	部会員
防災WG	(株)インテック	—	現状(AsIs)・目指す姿(ToBe)と、そのギャップ(＝課題)における真因を細分化した課題テーマごとに議論	危機管理課 IT推進課 企画課

※ 当初、災害対策本部で用いているクロノロジー(出来事を時系列に並べ、記録したもの)によるDXの実証を検討していた

【別紙(株)インテック様資料参照】

健康WG

ワーキング名	連携事業者	テーマ	実証内容	部会員
健康WG	(株)Y4.com	朝食欠食率の改善	アプリによるゲーミフィケーション(クイズ)を活用した朝食欠食率の改善(意識変容、行動変容)に向けた実証 (課題感:欠食率の減少、食育の推進など)	健康推進課 福祉政策課 子育て支援課 企画課

【別紙(株)Y4.com様資料参照】

観光WG

ワーキング名	連携事業者	テーマ	実証内容	部会員
観光WG	(株)地域創生Coデザイン研究所	デジタルスタンプラリーを活用したデータ分析	岸和田駅から岸和田城周辺をターゲットにしたデジタルスタンプラリーによる観光周遊に関するデータ分析の実証 (課題感:滞在時間の延伸や観光周遊促進に向けた課題創出など)	観光課 産業政策課 農林水産課 交通まちづくり課 広報広聴課 企画課

【別紙(株)地域創生Coデザイン研究所様
資料参照】

3. 新規WVGの発足と今後の進め方 について

3. 新規WGの発足と今後の進め方について

公募実施スケジュール

教育部会及びデータ連携・利活用部会とWG組成に向けて連携する企業の公募を下記のスケジュールで実施しました。提案頂いた企業に対して書類及びプレゼンテーション(ヒアリング)による審査を実施の上、今年度はデータ連携・利活用部会における候補事業者を1社選定しました。

部会名	解決したい課題感	提案をもらいたいサービスイメージ案	部会員
①教育部会 選定なし	・必要な人に必要な情報が必要 なときに届かず、学びの機会が 取りこぼされている ・PDFや複数媒体での情報分散、 検索困難なデータにより情報取 得が困難である	PDFやExcelなどの非構造データの自動オープンデータ化 と属性別のプッシュ型配信機能など	教育総務課 学校教育課 生涯学習課 企画課
②データ連携・ 利活用部会 選定あり	・市民からの電話問合せの集中 と問合せ内容の傾向や市民ニ ーズが可視化、分析されていない ・市民の聞きたいFAQが示され ていない	音声データの文字起こしと分類・傾向分析及び想定FAQの自 動作成など	IT推進課 企画課

8月中旬
公募開始

9月中旬
参加表明

9月下旬
提案書

10月下旬
ヒアリング

11～12月
WG調整

R8.1月
WG始動

【データ連携・利活用ワーキンググループ】

株式会社アグレックス 様

×

IT推進課、企画課

教育部会の今後の検討について

- 教育部会に対する今年度公募件数は0件
- 本部会が焦点化している課題感や課題解決に資するサービスイメージについて、内容の見直しによる再公募、または、推進協議会参画事業者様との連携も視野に入れた取組継続も検討

■今後の進め方について

再公募

- ◆ 今年度の協議結果、教育部会の目的・テーマ等を見直し、サービスイメージや公募領域(事業・業務領域)を鑑みて、新たな事業者の募集を行う

部分連携型

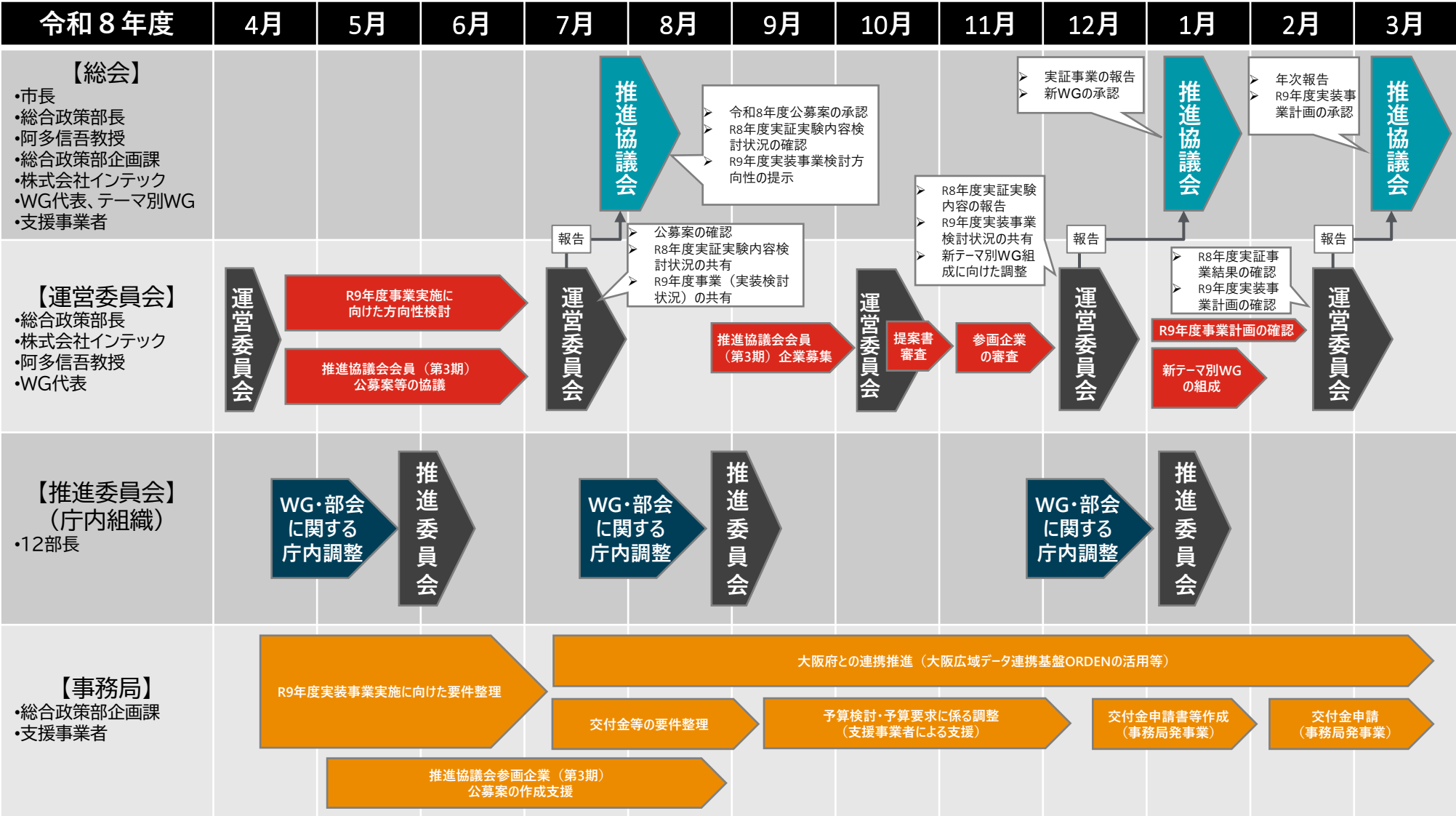
- ◆ 協議会参画事業者様(パートナー企業)と接点のある要素を抽出し、助言を得ながら、連携可能性を模索する。

4. 令和8年度の活動方針(予定)

有限責任監査法人トーマツ
(協議会運営支援委託事業者)

4. 令和8年度の活動方針について

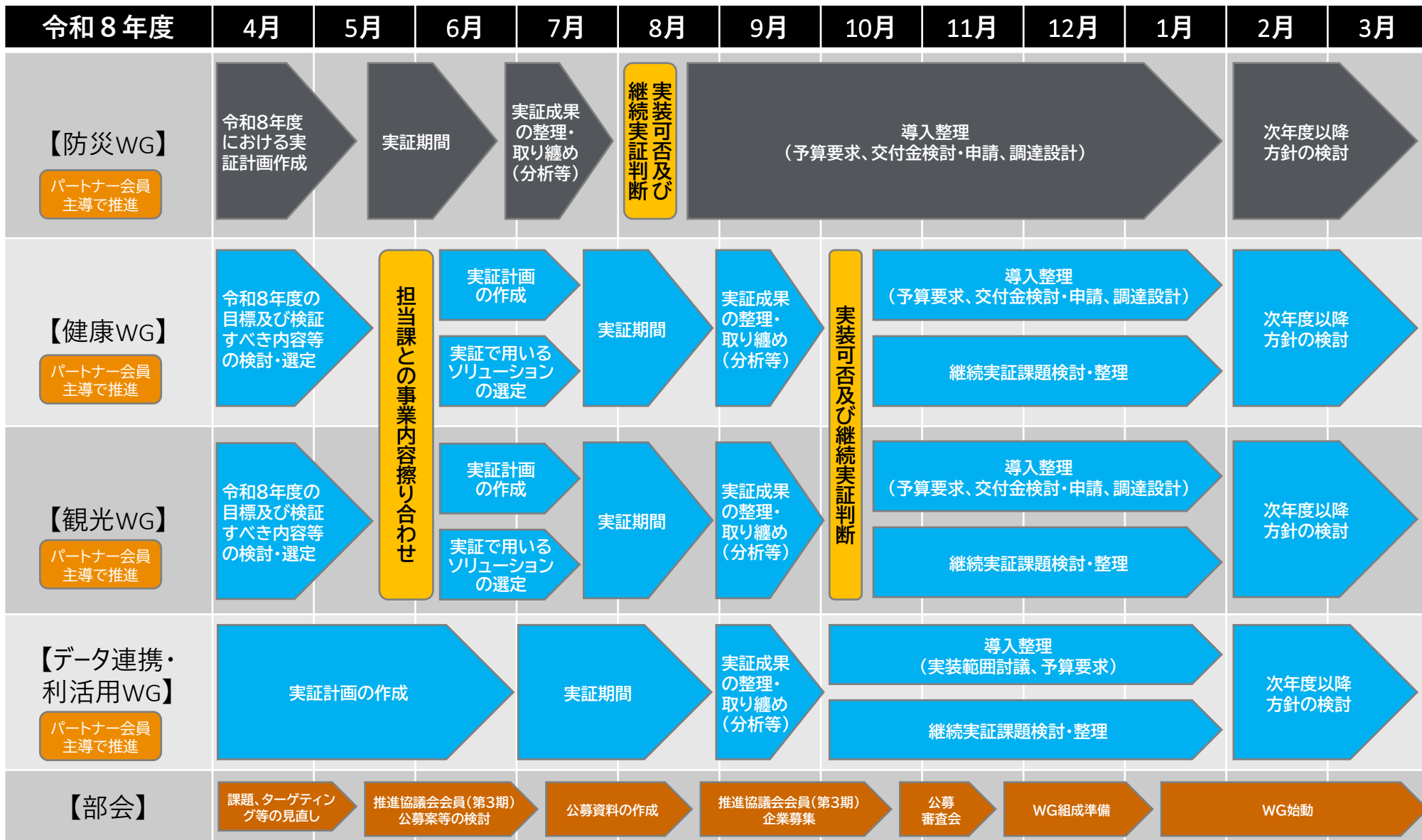
令和8年度における活動スケジュール「全体実施スケジュール(案)」



令和8年度におけるWG及び部会の実施スケジュール(案)

令和8年度のWG及び部会の実施スケジュール(案)です。実際の活動は、各WG、パートナー会員と調整のうえ進めていきます。

※:実証時期はWGによって異なる

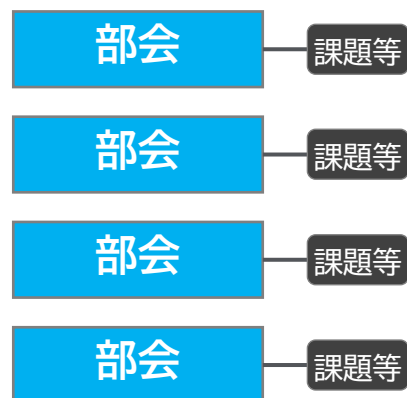


令和8年度におけるパートナー会員の募集予定について

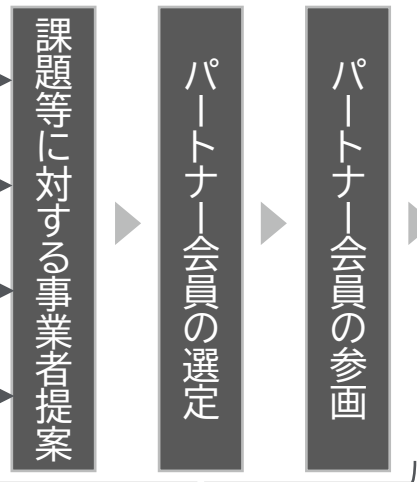
教育部会での議論を踏まえ、岸和田市スマートシティ推進協議会におけるパートナー会員の募集を検討します。また、岸和田市スマートシティ推進協議会への新たな参画形態として「サポート会員」制度の検討を進めていきます。

■パートナー会員の募集について

部会(庁内検討組織) における検討

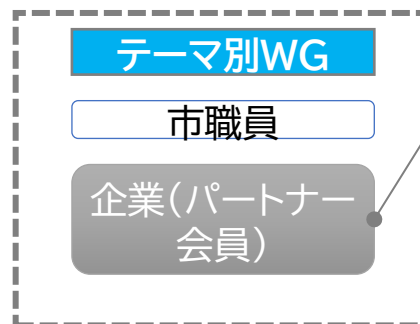


公募による提案の募集 及び企業の選定



※2026年度はサポート会員の募集は行わず、
パートナー企業の募集に注力します

WGの組成



パートナー会員

岸和田市における具体的な事業提案の申請を行い登録された団体等で、事業化に向けた取組の検討・実証等を行うWGの構成員となります

課題解決に資するソリューション等を保有する企業の公募

■サポート会員の募集について(※令和9年度以降制度設計予定)

サポート 会員

参画の申請を行い、登録された団体等で推進協議会を通じた意見・情報交換等が主な役割となりますが、ゆくゆくは自社のノウハウ・ソリューション等を活用し、パートナー会員(WGの構成員)として事業関与することも可能です

5. 協議会参加者意見交換セッション

【ファシリテーター】
大阪公立大学 学長補佐・大学院情報学研究科
教授 阿多 信吾 様

6. 閉会の挨拶

岸和田市総合政策部企画課 課長 田中 浩二